

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	肝細胞癌の初期治療におけるレンバチニブと TACE(肝動脈化学塞栓術)による肝機能変化の比較
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	浅原和久
研究期間	2020年12月 ～ 2021年7月
対象者	2018年5月より2020年10月まで間に当院で肝細胞癌に対してレンバチニブ(商品名:レンビマ)またはTACE(肝動脈化学塞栓術)で治療した患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	全身化学療法の多様化に伴い、バルセロナ肝癌病期分類でstage Bに分類される肝細胞癌に対する初期治療として全身化学療法、特にレンバチニブを使用する機会が増えています。また、TACEが全身化学療法と比較して肝予備能を低下させるという報告もあります。今回、当院において治療導入初期におけるTACEとレンバチニブによる肝機能変化を比較します。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子(年齢、性別など)、・臨床データ(画像検査結果、病理検査結果など)・転帰(再発の有無など)
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器内科 浅原和久 代表 054-247-6111